



# 再稼働ノー 20万の声

## 署名手に住民ら県に要求

### 福井

「もう動かすな原発！福井県民署名」福井県実行委員会は13日、県内外から寄せられた第1次集計分20万5009人分の署名を手に県庁を訪れました。西川一誠知事は直接対応を拒否しました。

### 知事は直接対応拒否

署名提出に同席する人数を絞ろうとする県側と約1時間半の断続的な交渉の末、岩永幹夫企画幹と面会したものの、署名は持ち帰りました。

同日は、会の共同代表である山本富士夫・福井大学教授、中島哲演・明通寺住職らと、福井、京都、滋賀、大阪の4府県から約140人が結集しました。日本共産党からは、藤野保史衆院議員、佐藤

「帰ります」と述べました。岩永企画幹は一言も「必ず立ち去ります」と述べました。

2/14  
5時

た。参加者からは批判の声が相次ぎました。県庁訪問前で開いた集会では、「西川知事は関西電力のための行政をやっているのか」との訴えや、関電（高浜町）の審査書を決定した原子力規制委員会に対する厳しい批判の声がありました。藤野、佐藤両氏が共同の立場で訴えました。

正雄県議、南秀一県委員長、金元幸枝同書記長らが参加しました。対応した岩永企画幹に対し、会側は、「現在を生きる私たちが未来の子どもたちが健康で安心して暮らせるように、原発の再稼働を認めないでください」と署名用紙の趣旨を読み上げ、山本氏が「公開質問状を出します。署名は知事に受け取ってもらうため持ち